

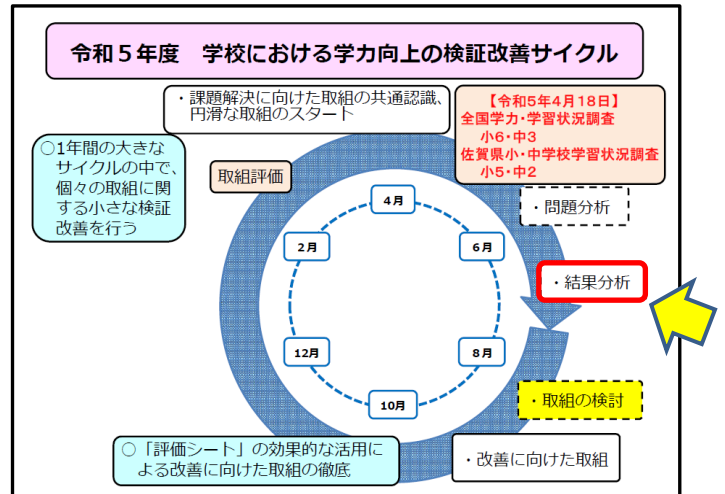


県調査の結果を今後の授業改善に向けた取組につなげましょう

4月に実施した令和5年度佐賀県小・中学校学習状況調査の結果が各学校に提供されています。

各学校においては、児童生徒の学習状況を把握・分析し、児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てていただきますようお願いします。

また、今月末には、全国学力・学習状況調査の結果も提供される予定となっていますので、県調査の結果とあわせて一体的に結果分析を行い、今後の授業改善につなげていただきますようお願いします。



県調査結果の概要

平均正答率が、「目標値」に達した教科は、5教科中1教科でした。「目標値」に達していない教科は、小学校5年生算数、中学校2年生国語・数学・英語でした。各学校においては、児童生徒の一人一人の調査結果をもとに、学習状況を把握・分析し、今後の指導改善につなげていただきますようお願いします。

[各学年・教科の県平均正答率等]

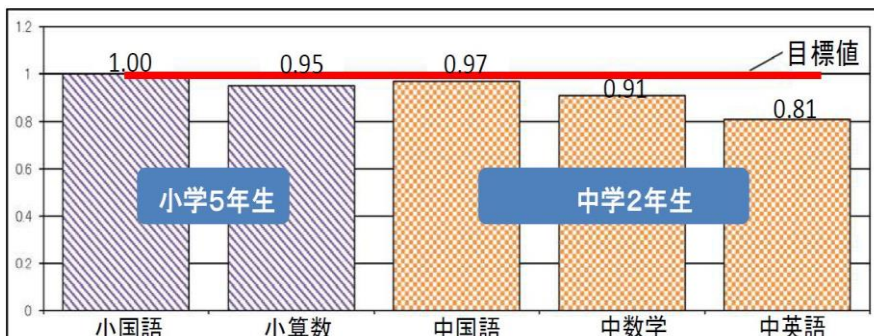
○小学校

学年	小学校5年生	
教科	国語	算数
県平均正答率(%)	67.4	61.6
目標値 ※1 (%)	67.3	64.8
県平均正答率の目標値に対する割合	1.00	0.95
【参考】全参加者の平均正答率(%) ※2	70.0	67.1

○中学校

学年	中学校2年生		
教科	国語	数学	英語
県平均正答率(%)	59.4	50.1	40.7
目標値 ※1 (%)	61.3	55.0	50.3
県平均正答率の目標値に対する割合	0.97	0.91	0.81
【参考】全参加者の平均正答率(%) ※2	63.9	53.4	46.1

[各学年・教科の状況]



※1 「目標値」とは、学習指導要領に示された内容について標準的な時間をかけて学んだ場合、設問ごとに正答できることを期待した児童生徒の割合（期待正答率）。

※2 「全参加者平均正答率」とは、委託業者から提供された本調査に参加している児童生徒（各教科約8万人）の平均正答率。

調査結果の分析・活用に係る研修の進め方

各学校において、夏季休業中に調査結果を分析する研修会を計画されているかと思えます。次の研修の進め方を参考に、学校の実態に応じて計画的に実施し、今後の取組につなげていくようにしましょう。

【研修の進め方（例）】

- ① 研修の目的、方法の共通理解【全体】 資料の見方と分析の仕方等についての説明
- ② 学習状況の把握、手立ての検討【教科別グループ】 . . 成果と課題が見られる設問の抽出
児童のつまずきの分析、指導改善の手立ての検討
- ③ 手立ての共有、取組の決定【学年別グループ】 ②で把握した成果と課題及び②で検討した手立ての共有、学年での取組の決定
- ④ 学年別グループの取組の発表【全体】
- ⑤ 個人の取組の決定【個人】

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果の提供について

全国調査の結果は、小学校が7月27日（木）、中学校が8月2日（水）に提供予定となっています。結果提供される令和5年度のWebシステムは9月29日（金）をもって閉鎖予定ですので、期限までに適切に御対応くださるようお願いいたします。

小中連携による学力向上推進地域指定事業の公開授業の予定

「小中連携による学力向上推進地域指定事業」における研究指定校4中学校区7校において公開授業が開催されます。今後、研究実践の様子については、随時、学力向上だよりでお知らせしていく予定ですので、各学校における学力向上に向けた取組の参考にしてください。

7月1日現在

【研究指定校 公開授業予定日】

9月 7日（木）	大町ひじり学園
11月 2日（木）	福富中
10日（金）	福富小
16日（木）	北波多小、北波多中
24日（金）	芦刈小、芦刈中

校内研修の充実に向けた取組のヒントがつまっています！



◎ 公開授業についての詳しい日程等については、各学校にお問い合わせください。

佐賀大学教育学部附属小中学校（研究協力校）の公開授業予定

令和5年教育研究発表会【佐賀大学教育学部附属小学校】

- 1 期日 令和5年7月24日（月）・25日（火）
- 2 会場 佐賀大学教育学部附属小学校
- 3 内容 7月24日（月）公開授業、分科会
7月25日（火）公開授業、分科会、講演（大妻女子大 澤井教授）

令和5年教育研究発表会【佐賀大学教育学部附属中学校】

- 1 期日 令和5年11月2日（木）
- 2 会場 佐賀大学教育学部附属中学校